

「自分の地域の母子保健計画について
考える
～現在の取り組み状況と課題～」
グループワーク

山縣然太郎
山梨大学大学院総合研究部医学域
社会医学講座

1. 母子保健計画をどのようにとらえているか。

1) 必要性

・作成経験は

2) 他の計画(子ども・子育て支援事業計画、次世代育成支援対策推進法の行動計画、健康増進計画、地域福祉計画、自立促進計画、障害者計画)などとの関連

・他の計画に母子保健がどのように盛り込まれているか

地域の健康計画の作成に関わった ことがありますか

1. 地域の健康計画の作成に関わったことはありますか？
① ある ② ない
2. 母子保健関連(次世代育成計画などを含む)の計画は
どうですか？
① ある ② ない

母子保健計画を作っていない理由 は何ですか？

1. 必要性を感じない。 ①はい ②いいえ
2. 上司の理解を得られない。 ①はい ②いいえ
3. 予算、人材、支援体制などのリソースがない。
①はい ②いいえ
4. 作成方法がわからない。 ①はい ②いいえ
5. その他なにかありますか？
上記とその他の中で何が一番の理由ですか？
それらを克服する方法は何ですか？

2. 母子保健計画の策定にあたっての課題

- 1) 作成方法：今日の講義・演習を参考に
 - ・何ができて、何ができないか。
 - ・なにが難しいか。
- 2) PDCAサイクルの方法：今日の講義・演習を参考に
 - ・評価はできるか。
- 3) リソース
 - ・経費、人材、支援体制についての具体的な課題
- 4) その他

3. 母子保健計画の作成を明日から始めるには

- 1) 何をするか
 - ・すべきことのリストアップ
 - ・優先順位は
- 2) その方略は
- 3) その他
 - ・作成することで得るものは何か？
 - ・どのようにすると楽しく作ることができるか？

簡単にできる母子保健計画の7つのステップ

1. ひな型の決定

- ・国の計画
- ・〇〇市の計画

2. 重点項目の決定: 地域の特徴

- ・現在取り組んでいる課題
- ・現場の感覚
- ・国の計画を参考
- ・住民の意見
- ・トップの指示

3. 重点項目の現状分析

- ・関連指標から
- ・現場感覚から

4. 計画シートの作成

- ・他の計画を参考に

5. 目標シートの作成

- ・現状分析から実行可能な目標値

6. 他の必要項目の決定し、計画シート、目標シートはコピーペースト

7. PDCAサイクルの日程

- ・評価の時期と方法
(目標のないところに評価なし)

関連部署との調整、パブリックコメント? → 完成

大切なこと

1. 母子保健の視点

喫煙対策の指標: 喫煙率?

乳幼児健診と特定健診の違いは?

2. 関係者が共通の認識を持っているか

思いを共有し、引き継ぐことができるか

3. 再現できるか

どのように目標値を決めたか

どのように測定したか

健やか親子21(第二次)のポイント 「すべての子どもに(格差、多様性)」

University of Yamanashi

- 格差の是正(健康格差、施策の格差)
 - 科学的根拠に基づく母子保健活動
 - 健診の標準化、問診票の共通項目、情報の利活用のシステム、母子保健計画の策定(切れ目のない支援)、経済的支援
 - PDCAサイクル「目標のないところに評価なし」
 - 評価は達成の有無をチェックすること
- 連携
 - 横断的連携(多職種)、縦断的連携(地域→学校→職域)
- 孤立、孤独(自分だけ)の防止
 - パートナー、家族の支援、地域の子育て支援
 - 妊婦、親同士が集う場所が必要
 - 例えば、産後ケアセンター

9

